

図 1. 2018年度の2校の取り組み概要

効果の再現性が確認されている「学習記録表（SP表）」を両校共通とし、「学習の質向上」を目的とした学校毎の活動にアレンジして取り組みをスタート

藍川中学校

岐阜西中学校

共通

「学習記録表（SP表）」を教科担任にフィードバック

期待効果：生徒のがんばりを認め弱点を指導、教員の指導改善への示唆
→生徒の意欲向上 & 学習行動の改善

+

+

学校毎の取り組み

- ✓ 毎朝10分の朝学習の時間をタブレット学習に活用（4/16～）
- ✓ 5教科を各曜日に割り振り、学校で学習中の単元を中心にレッスンに取り組む
- ✓ 5教科の先生にSP表をフィードバック
- ✓ 生徒一人ひとりに個別フィードバック



- ✓ 「学び方を学ぶ」授業を実施（3/23）
- ✓ ①ふだんの学習（量&質）の振り返り
- ✓ ②タブレット学習の振り返り→目標設定
- ✓ ③3年生からの学習設計
- ✓ 次回（6月頃）、自分で立てた目標に対するがんばりを生徒へ個別フィードバック
- ✓ 授業の進行に合わせてながら、「社会」でSP表の取り組みをスタート



←生徒の朝学習の学習記録表(SP表)を見ながら、先生方と議論する様子



←「学び方を学ぶ」授業でベネッセ研究員が生徒に効果的な学び方を伝える様子